

高齢化社会における健康増進と医療費・介護に関する追跡調査

本学で実施しております以下の研究についてお知らせいたします。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	高齢化社会における健康増進と医療費・介護に関する追跡調査
倫理審査受付番号	第1171号
研究期間	2012年 2月倫理審査承認日～2027年 3月31日
研究対象情報の取得期間	下記の期間に丹波篠山市センター健診にて特定健診を受診された方で、本研究への調査協力に同意された方を対象としています。 2012年 5月25日 ～ 2018年 1月21日
研究に用いる試料・情報	試料等、アンケート
研究概要	（研究目的、意義） 1) 生活習慣および動脈硬化の早期指標の測定を行い、動脈硬化性疾患の早期発見・早期予防につながる疫学検討を行う他、その他疾患、QOL低下の関連要因についても疫学検討します。 2) 丹波篠山市の所有する健診・保健指導・医療費・介護データを用いた分析を行い、市ひいてはわが国の医療費削減対策・介護福祉対策につながる根拠となる資料を得ます。 （研究の方法） 1) 横断調査として、健康状態の要因となると考えられること（生活習慣や生理学検査の値）と、健康状態の測定を同時に行い、関連性を調べます。 2) 追跡調査として、健康状態の測定を再度行い、その変化を調べ、要因との関連性を調べます。 試料として収集した血清、血漿、尿検体は、動脈硬化の予測指標や生活習慣指標などを測定します。情報は、それら試料を測定した結果値、健診の結果値、研究検査の生理学検査の結果値、アンケートで得られた回答などを用います。 研究期間を2027年3月まで延長し、追跡調査を継続します。横断調査では、既に研究参加されている方のグループと、新規に研究参加された方のグループの集団特性の比較を行い、市の健康状況の経年推移を調べます。これまでの研究計画に加え、新たな動脈硬化関連要因・指標（血清イソフラボン代謝物濃度など）の測定を計画しています。

	（外部への試料・情報の提供） 本学非常勤講師（東山綾：和歌山県立医科大学 衛生学講座）と共同で統計解析を行う場合がありますが、データを提供する場合は個人を特定できないデータのみとし、対応表は、実務責任者の久保田が保管・管理します。 （研究組織） ＜兵庫医科大学 環境予防医学講座＞ 主任教授 若林 一郎 助教 久保田 芳美 准教授 丸茂 幹雄 非常勤講師 東山 綾（和歌山県立医科大学医学部衛生学講座 准教授） ＜国立循環器病研究センター オープンイノベーションセンター＞ センター長 宮本 恵宏 ＜慶應義塾大学 医学部 衛生学公衆衛生学講座＞ 教授 岡村 智教 （個人情報の取扱い） アンケート情報や測定結果、血液・尿検体は、皆様の住所や氏名などの個人情報と切り離した状態で、兵庫医科大学内で厳重に管理されます。調査結果は個人を特定できないデータにした上で、疫学研究として統計解析をします。統計の結果は、全体の傾向として市の広報や医学系学会などで公表します。結果の返却や、今後の追跡調査（アンケートなど）で兵庫医科大学が皆様個人と連絡をとる必要がある時のみ、皆様の連絡先を使用します。
本研究に関する 連絡先	兵庫医科大学 環境予防医学講座 主任教授 若林 一郎（研究責任者） 助教 久保田 芳美（実務責任者） 〒663-8501 兵庫県西宮市武庫川町1-1 TEL （平日 10：00～17：30）0798-45-6562